



巻頭特集

受けよう！ヤング健診

特集 2 | 知的書評合戦ビブリオバトル

特集 3 | かかみがはら DE ウオーキング

かかみがはらっこ | 寺子屋事業ものづくり見学

みんな集合 | 木曜ヨーガ

クローズアップ | 日暮英典さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 前田武さん(前田ふとん店)

October 2015

10
1

知っていますか？
自分の健康状態

受けよう！ ヤング健診

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

ヤング健診とは？

健康診査は職場や学校で行われますが、これまで主婦やアルバイトの方は、健康診査を受けることができませんでした。ヤング健診は、18〜39歳までの健診を受ける機会がない方のために、昨年度より市が新たに設けた健康診査です。

指定医療機関で、年1回の健康診査を受けることができるようになりました。

26年度は全部で1005人（男性192人、女性813人）の方が受診。健診結果の内訳は下記の通りです。

平成 26 年ヤング健診受診者数

	10 代	20 代	30 代	合計
男性	9 人	57 人	126 人	192 人
女性	4 人	176 人	633 人	813 人
合計	13 人	233 人	759 人	1005 人

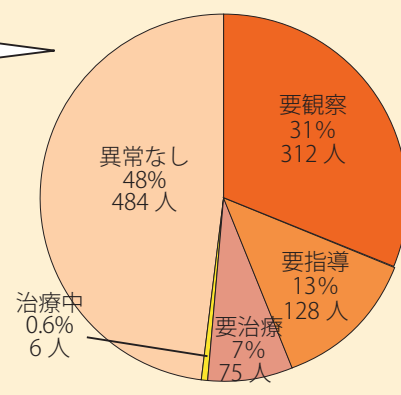
26年度の健診結果——1位は「脂質異常」

半数以上が生活習慣の見直しが必要

左のグラフは、昨年度受診した1005人のうち、要観察（生活習慣を見直す必要あり）、要指導（結果に応じた日常生活の改善が必要、治療中、要治療、それぞれの人数と割合です）。

受診した方の半数以上が生活習慣の見直しが必要であるとの結果となりました。

改善が必要な方の割合



50%以上が生活習慣の見直しが必要

第1位は男女ともに「脂質異常」

「要指導」で多かった理由（異常の内容）

	20 代			30 代		
	1 位	2 位	2 位 (同率)	1 位	2 位	3 位
男性	脂質	腎機能	肝機能	脂質	腎機能	肝機能
女性	脂質	腎機能	貧血	脂質	貧血	肝機能



要指導の1位は「脂質異常」
26年度の健診の結果、要指導の理由として最も多かったのが20代、30代の男女ともに、脂質の量に問題が見られる「脂質異常」でした。脂質異常は、さまざまな病気を引き起こす原因になります。脂質異常で起こる病気と、予防・改善するための方法を紹介します。

あなたは大丈夫？

脂質異常が引き起こすさまざまな病気

放っておくと大変なことに…

日本人の死亡原因で、高い割合を占める脳卒中（脳出血、脳梗塞など）や、虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症など）。脂質異常は、それらの引き金となる動脈硬化をはじめ、脂質異常症など、さまざまな生活習慣病を引き起こす原因となります。

脂質異常は、食生活の乱れや、不規則な生活、運動不足などにより起こります。脂質だけでなく、血糖値や血圧の高い方も注意が必要です。心当たりのある方は、すぐにでも生活習慣を見直しましょう。

未然に防ごう！生活習慣病

その名の通り、生活習慣病は普段の生活が原因となり起こります。重症化する前に、日頃から気を付けることで、多くの病気を未然に防ぐことができます。

生活習慣病は、自覚症状がないまま進行します。そのため、自分の脂質や血糖値、血圧はどのくらいなのか、今の体の状態を知っておくことがとても大切です。

生活習慣の改善で発症を予防！

1 適度な運動

毎日プラス10分の運動

通勤時間の10分間の早歩きなど、簡単にできる運動を。有酸素運動は、動脈硬化を防ぐ効果があります。



2 適切な食生活

毎日プラス1皿の野菜

あと70gの野菜を。塩分を控えめに、腹八分目でバランスの良い食事を心がけましょう。



3 禁 煙

たばこの煙をなくす

たばこは、健康を損なうだけでなく、肌の美しさ、若々しさを失います。



まずは、自分を知ることから。

大切なのは年1回の継続的な健診です

ヤング健診

健診項目

・問診、診察・血圧測定・心電図
・身体計測（身長、体重、BMI、腹囲）
・血液検査
・脂質…中性脂肪、HDL・LDLコレステロールなど
・腎機能…血清クレアチニン、尿酸
・肝機能…AST（GOT）など
・血糖…ヘモグロビンA1c、血糖
・貧血…赤血球数、血色素量など
・尿検査…尿糖、尿蛋白、尿潜血
※便潜血検査の追加が可能です

期間 平成28年2月29日まで
場所 市内指定医療機関
対象 18歳〜39歳（平成28年3月31日現在の年齢）の方で、職場などで健診を受ける機会のない方
費用 500円
受診回数 年1回
申込 健康保険証およびその他本人確認書類、費用を持参し、市内指定医療機関に直接申し込み



今年の「かかみがはらDEウォーキング」は、より多くの方に楽しんでもらえるよう、コースを新設しました。新たに設置されたのは、河川環境楽園を歩く「ほのぼの」コース。全長1.2kmで、アップダウンが少ないので、どなたでも気軽に楽しむことができます。

さらに、「各務原大橋コース」をリニューアル。コース内に、地震体験などができる「県消防学校・広域防災センター」を追加しました。

この2つに河跡湖公園コースを加えた3つが今年のコース（左図）です。

1.2kmのコースを新設！

す。どのコースも自然豊かで、魅力ある風景を楽しむことができます。

ゲストも来場！ プレゼント抽選会開催



当日は、体操でソウルオリンピックに出場した信田美帆さんが来場。

ストレッチなどを学ぶことができる講座で講師を務めるほか、コース内で参加者の皆さんとふれあいます。

また、今年は、「アクア・トトぎふ」の招待券や「恵みの湯」の入浴券などの景品が当たる抽選会を開催。左記のような参加者特典もありますので、奮ってご参加ください。

参加者特典

- ①「アクア・トトぎふ」入館料半額（当日限定）
 - ②「大観覧車オアシスホイール」料金割引（当日限定）
 - ③「ツインアーチ138」料金割引（12月末まで）
 - ④「恵みの湯」料金割引券（12月13日まで）
 - ⑤「内藤記念くすり博物館」2色ボールペン
 - ⑥ウォーキングタオル（完歩者のみ）
- ※①～③は参加者の家族も可。①は5人まで可。④は2人まで可、他割引券と併用不可。①～④の割引は1回のみ。

日時 11月29日（日）▽受付11午前8時30分～▽ウォーキング講座11午前9時15分～45分▽ウォーキングスタート11午前10時～（少雨決行）

場所（発着点） 河川環境楽園自然発見館前芝生広場（川島笠田町）

コース ▽各務原大橋ごうかいコース（16km）▽河跡湖公園いきいきコース（8km）▽河川環境楽園ほのぼのコース（1.2km）

対象 ▽健康に自信がある方▽未成年者の方は、保護者の承諾を得た方

定員 1500人（申込順）

申込 10月1日～30日（消印有効）に、▽窓口11左記チラシ設置施設▽はがき11チラシの専用はがきをスポーツ課▽メール11件名を「ウォーキング申込」として、「代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加者全員の氏名・フリガナ・性別・年齢・希望コース、未成年者は保護者氏名」を記入し、sports@city.takamigahara.gifu.jp

備考 ▽チラシはスポーツ課、総合体育館、市民プールなどの体育施設のほか、市民サービスセンター、福祉センターなどにあります▽駐車場には限りがありますので、乗り合わせてご来場ください。当日は、午前7時15分～午後4時45分に、名鉄各務原市役所前駅～河川環境楽園をシャトルバスが運行します

スポーツの秋。まずは、ウォーキングから始めませんか？

かかみがはら DE ウォーキング 2015

11月29日
10:00
START!!

詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-1231

人を通して本を知る。本を通して人を知る。

知的書評合戦 ビブリオバトル

詳細 中央図書館 ☎ 058-383-1122

出場者
募集！

V 人と本に出会う 書評ゲーム

新しい読書の楽しみ方の一つと言われる「ビブリオバトル」。参加者が、自分のオススメ本をほかの参加者に紹介する書評ゲームです（公式ルールは左記のとおり）。

このゲームを通して、発表者の「人となり」を知ることができ、同時に、新たな「本」と出会うことができます。



◆公式ルール◆

- ①発表参加者が読んだ面白かった本を持って集まる
- ②順番に1人5分間で本を紹介する
- ③それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う
- ④全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか」を基準とした投票を、参加者全員で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする

V 求ム！出場者 初心者でも大丈夫

全国各地で行われているビブリオバトルを、各務原市で開催します。小学校高学年の部、中学生の部、一般の部の3つの部門で行われ、どの部門も参加費は無料です。優勝・準優勝者には賞品、出場者に参加賞があります。

また、大会前には、「はじめて出場する人のための講習会」も行います。参加を迷っている方も、お気軽にご参加ください。

本を介したコミュニケーション



interview
中部学院大学
ビブリオバトル
サークル「BBC」
富司 慎さん

ビブリオバトルに参加して、自分の視野が広がりました。ほかの参加者の発表を聞くことで、どんな人がどんな本を読んでいるのかを知ることができ、普段は手に取ることのない本に興味を持つことができます。

また、発表者の思いや考え方なども知ることができます。本を通して多くの人と交流できることが、ビブリオバトルの魅力です。

【ビブリオバトル】

日時 11月28日（土） 午前9時～午後4時

定員 各25人（申込順）

備考 各部門、2～3時間程度の予定ですが、参加者数により、変更する場合があります



【はじめて出場する人のための講習会】
ビブリオバトルや、そのルールについての説明、上手な発表方法などを、初めて出場する人にやさしくアドバイスします。

日時 10月31日（土） 午前10時～11時30分

対象 右記ビブリオバトル出場者
講師 高田浩史・「文聞分」主宰

【共通事項】

場所 中央図書館4階 多目的ホール（那加門前町3）

申込 10月1日～、市内図書館カウンターにある申込書（市ウェブサイトにからもダウンロード可）に必要な事項を記入し、市内図書館力ウンターまたはファクス058（371）1145

詳細 中央図書館 ☎ 058（383）1122

あさけんレポート

ASAKEN Report

「きつと
いつの日か」
凱旋上映会

市長 浅野健司



5月のレポートで報告した第7回沖縄国際映画祭。3月末に沖縄県で開催されたこの映画祭に、各務原市の作品を出品したのを覚えている方も多いと思います。

8月末、ついに市内での凱旋上映会が実現しましたので、今回はその様子をレポートします。

当日は午前11時を皮切りに、計4回の上映を行いました。私が参加したのは、午後1時からの上映会。その回には日暮英典監督や主演の塩野瑛久さんをはじめ出演者をゲストに招き、舞台挨拶やトークショーも行いました。オール市

内ロケということもあり、会場は多くの市民の皆さんや出演者のファンの方々でいっぱいになり、熱気があふれ、市内初お披露目にふさわしい上映会となりました。

作品は飛行機をめぐる父と息子の感動物語。パイロットの夢を諦め、各務原市に帰郷し、途方に暮れていた青年が、飛行機への憧れを思い出し、飛行機工場で働きながら充実した毎日を過ごすことに。そんな中、昔の父の空への夢を知り、というストーリーで、私も沖縄での上映以来、2回目の鑑賞でしたが、あらためて各務原の

「誇り」と「魅力」を強く感じられる作品であったと思いました。私がこの映画で銀幕デビューしたワシントン。残念ながらあまりの短さに、上映会に来ていただいた方の多くは気づかなかったようで…。

さて、ここで朗報です。上映後のアンケートで「もっと多くの各務原市民に観て欲しい」とのご意見を多くいただきました。これに応え、市内各地で市民向け上映会を計画中です。今回の上映を見逃した皆さん、ぜひ、次回の上映会にご期待ください！

新庁舎タウンワークショップ

～みんなの新庁舎を考えよう～

「市民の皆さんに愛される新庁舎」の建設に向けて、市民の皆さんのアイデアやご意見をお聞かせください。

詳細 管財課 ☎ 058-383-1619

現在、市では耐震性が低い市役所本庁舎の新庁舎建設について、その整備方針をまとめる「新庁舎建設基本計画」策定に向けて、検討を進めています。基本計画は、新庁舎整備方針をまとめるもので、設計へとつながる大切な過程。市民の皆さんに愛される新庁舎を建設するため、市内8会場で、市民の皆さんのご意見やアイデアをお聞きする、「新庁舎タウンワークショップ」みんなの新庁舎を考えよう」を開催します。

あなたの想いを新庁舎に

タウンワークショップは、参加者の皆さんで話し合う、グループディスカッション形式で行います。「広い駐車場が必要」や「庁舎はバリアフリーに！」など、皆さんのご意見をお聞かせください。

事前申込は不要で、お住まいの地域などとは関係ありません。ぜひお近くの会場にお越しください。



参加者募集！ワークショップ

■会場一覧

開催日	場所
10月13日（火）	那加西福祉センター
10月14日（水）	那加福祉センター
10月15日（木）	稲羽コミュニティセンター
10月16日（金）	川島ライフデザインセンター
10月19日（月）	鵜沼福祉センター
10月20日（火）	鵜沼東福祉センター
10月21日（水）	蘇原コミュニティセンター
10月22日（木）	陵南福祉センター
時間 いずれの会場も午後7時～8時30分	

地域とつながる子ども会

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

小学生のお子さんを持つお母さん・お父さん方もかつて経験した子ども会。さまざまな年齢の子どもが集まり、地域を基盤として組織されています。市には現在、17小学校区に228の子ども会があります。

キーワードは「遊び」と「地域」

子ども会の中心は「遊び」です。地域のさまざまな年齢の子どもが集まり、お父さん・お母さん、また地域の方々との関わりを通して、①自主的に話し合い、考える②家庭や学校では経験できない体験をする③集団生活で必要な生活態度を身に付ける④よりよい社会人となるためのルールを身につけます。

また、地域の子どもや大人と関わることで、暮らしている地域でのつながりが深まります。

子ども会では、役割を分担しながら、子どもが中心となって、自主的に活動を進めています。

活動には、遠足や、軽スポーツ、地域のお祭りなど、昔ながらのものに加え、近年新



自ら考える！子ども会活動

しく加わった活動もあります。

■こんな活動もしています！

「KYT（危険予知トレーニング）」約30年ほど前に始まったKYTは、子どもたちが、活動を安全に楽しく行うために、取り入れられたもの。活動開始前に、全員で行います。

◆KYTの進め方◆

①活動場面が描かれたイラストシーターの危険な所に、色鉛筆や油性ペンなどで印をつける

②①で見つけた危険について、どうしたら避けられるか、考える

③考えた危険と防止策について皆で話し、この日の活動で気を付けることを決める

かかみがはらっ子大集合

自分たちで考えて行う活動の1つが、「かかみがはらっ子大集合」。17小学校区代表のリーダーが、廃材を使ったゲームを考え、準備や運営をし、市内の子どもたちや保護者に体験してもらいます。今年は次の日程で開催されますので、ぜひ参加してください。



募集！

ジュニアリーダー

ジュニアリーダーは、ボランティアとして子どもたちに遊びを教えたりするなど、子ども会を支えています。市では、リーダーとして活躍してくれる中・高校生を募集中。主に、子ども会のリーダーをしていた中・高校生を中心に、現在、市内では約40人のジュニアリーダーが活躍しています！

対象 市内在住・在学の中学生、高校生

期日 11月1日（日）

時間・校區 ▽午前9時～11時30分
Ⅱ那加一・那加二・那加三・稲羽東・川島・陵南・鵜沼一・中央▽午後1時～3時30分Ⅱ尾崎・稲羽西・鵜沼二・鵜沼三・緑苑・八木山・各務・蘇原一・蘇原二

場所 総合体育館（那加太平町2）

内容 廃材遊びコーナー（ジャンピングゲーム・コイン投げゲームなど）、成人指導者や、シニアリーダーによる遊びコーナーなど

 寺子屋事業
古代遺跡発掘体験

発掘調査中の鵜沼古市場遺跡で、発掘・整理作業などを体験しながら、遺跡から見た各務原の歴史を学びます。これで君も考古学者だ！

日時 ①10月25日②11月8日
いずれも日曜日 10:00～15:00（雨天中止）

場所 鵜沼古市場遺跡発掘現場（鵜沼南町6）

対象 小学5年～中学生の親子

定員 各10組（申込順）

費用 800円（昼食代ほか）

備考 定員に達しないときは中止になる場合があります

申込と詳細 事前に電話などで文化財課 ☎ 058-383-1475

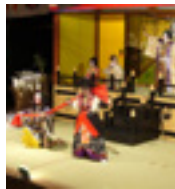
 村国座子供歌舞伎

日時 10月10日（土）・11日（日）
いずれも14:00～

場所 村国座（各務おがせ町3）

演目 絵本太功記 十段目、墓妖術滝夜叉姫、会稽扇首我

詳細 文化財課 ☎ 058-383-1475



みんなの市民憲章

市民清掃に参加しましょう

11月1日（日）は、第2回市民清掃の日です。

市民憲章は、豊かで明るく住みよいまちづくりのために定められました。市民憲章が掲げる「美しいまちづくり」を、「自分たちのまちを自分たちの手で美しく」のボランティア精神で実現していきましょう。

市民憲章推進協議会

 ジャックオー
ランタンを作ろう

ハロウィンに欠かせない「ジャックオーランタン」を、国際交流員と作りませんか。

日時 10月24日（土）10:00～12:00

場所 総合福祉会館料理室（那加桜町2）

対象 年中～小学6年生の子どもと保護者

定員 12組（申込順）

費用 1000円

備考 1家族につき1個製作

申込と詳細 10月5日（国際協会会員は1日）～14日（必着）までに「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、学年、講座名」を明記し▷メール= kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷往復はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、ブランド創造課内国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 英語絵本
よみきかせ会

日時 10月16日、11月20日
いずれも金曜日 11:00～11:20

場所 中央図書館1階おはなしのへや（那加門前町3）

詳細 ブランド創造課内国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 地域デビュー
セミナー

あなたの経験・知識を、地域で活かす心得をお教えます。

日時 11月15日（土）13:30～15:30

場所 産業文化センター4階第1学習室（那加桜町2）

定員 40人（申込順）

内容 「シニア世代の地域デビュー」松本すみ子・(有)アリア代表取締役

申込と詳細 事前にまちづくり推進課 ☎ 058-383-1662

 50・100 m走
タイム測定会

【50 m走タイム測定】

部門・定員 ▷幼児（5～7歳）＝50人▷小学校低・高学年＝100人▷一般＝100人

【100 m走タイム測定】

部門・定員 ▷中学生＝100人▷高校生＝50人▷一般＝50人

【共通事項】

日時 11月14日（土）8:30～15:00（雨天中止）

場所 総合運動公園第4種公認陸上競技場（下中屋町）

費用 200円（高校生以下100円）

申込と詳細 10月30日までに直接、または ☎ 058-389-0218 スポーツ課 ☎ 058-383-1231

 市連合
スポーツ大会

市内の特別支援学級の子どもが、関係団体の方などと楽しく元気に競技します。

日時 11月13日（金）9:15～14:30

場所 総合体育館メインアリーナ（那加太平町2）

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 博物館明治村
市民特別割引

期間 10月1日～11月30日

優待料金 大人1500円、65歳以上・大学生1100円、高校生800円、小・中学生500円（通常は大人1700円、65歳以上・大学生1300円、高校生1000円、小・中学生600円）

申込 各務原市在住の証明ができるもの（免許証や保険証など）を窓口で提示してください

備考 「博物館明治村×リアル脱出ゲーム 大逆転裁判」開催中

詳細 博物館明治村（犬山市宇内山1） ☎ 0568-67-0314

 らくらく
体操ひろば

市民ボランティアの方と、簡単な体操などを行います。

日時 10月28日（水）9:30～10:30

場所 蘇原コミュニティセンター（蘇原野口町1）

対象 65歳以上の方

持参品 運動ができる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物

申込と詳細 事前に電話で介護保険課 ☎ 058-383-2124

 那加中吹奏楽部
定期演奏会

日時 10月18日（日）14:00～（開場13:30）

場所 那加中学校体育館（那加東垂町）

内容 ローマの祭り、セプテンバーほか

詳細 那加中学校 ☎ 058-389-2281

 市人権同和講演会

日時 10月22日（木）13:30～15:00

場所 産業文化センター1階あすかホール（那加桜町2）

内容 「地域の絆、みんなの笑顔」鎌田敏・こころ元気研究所長

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

 要約筆記体験講座

聴覚障がい者に文字で通訳する「要約筆記」を体験しませんか。

日時 11月5日・12日・19日・26日
いずれも木曜日 19:00～21:00（全4回）

場所 勤労会館（那加雲雀町）

定員 20人（申込順）

申込と詳細 事前に市社会福祉協議会 ☎ 058-383-7610

 高齢者のための
栄養教室

食生活を見直し、低栄養を予防。簡単な調理もあります。

日時 11月6日（金）10:00～12:00

場所 総合福祉会館調理室（那加桜町2）

対象 那加二・那加三・蘇二小校区在住の高齢者の方

定員 20人（申込順）

持参品 エプロン、三角巾

申込と詳細 10月28日までに社会福祉協議会 ☎ 058-383-7624

 百年公園オータム
フェスティバル

「ハロウィン・プレ・パーティー」として、ステージやワークショップなどを開催します。

日時 10月17日（土）・18日（日）
いずれも10:00～16:00（小雨決行）

場所 百年公園北口入口広場、県博物館周辺（関市小屋名1966）

内容 警察・消防音楽隊ステージ演奏、農産物販売、仮装コンテスト、飲食コーナーなど

備考 一部ワークショップは博物館入館料と費用が必要

詳細 県百年公園事務所 ☎ 0575-28-2166

 笠松矯正展

日時 10月10日（土）9:30～15:30

場所 笠松刑務所（笠松町中川町23）

内容 刑務所施設見学・作業製品の展示販売、七宝焼き製作体験、ちびっこ刑務官制服着用、ミニSLなど

備考 先着100人に粗品をプレゼント

詳細 笠松刑務所 ☎ 058-387-5121

 いじめをしない・
させない・許さない

市では「各務原市におけるいじめの防止等のための基本的な方針」を制定しました。いじめ防止のための具体的な対策などを定め、総合的・効果的な対策を推進していきます。

子どもが安心して過ごせる環境作りには、市民皆さんの協力が必要です。地域などで気になる子どもの姿を見かけたら、学校や下記へご連絡ください。

詳細 ▷学校教育課 ☎ 058-383-1118▷市少年センター ☎ 058-389-3700▷子育て支援課 ☎ 058-383-1555▷あすなろ相談室 ☎ 058-383-1487▷中央子ども相談センター ☎ 058-273-1111▷いじめ相談24（24時間相談可） ☎ 0120-740-070

 都市計画決定（素案）
閲覧・公聴会

市都市計画の区域区分の変更に伴い、都市計画決定（素案）の閲覧と公聴会を開催します。

【都市計画決定案（素案）の閲覧】

期間 10月2日～15日 9:00～17:00（土・日曜日、祝日を除く）

場所 県都市政策課、市都市計画課（市役所2階）

【公聴会】

日時 10月29日（木）18:00～

場所 陵南福祉センター集会室（鵜沼朝日町2）

申込 意見陳述を希望する方は、10月15日（必着）までに公述申出書（1部）を直接、または郵送で〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1、県都市政策課

備考 公述申出がない場合は、公聴会を開催しません

【共通事項】

詳細 ▷県都市政策課 ☎ 058-272-1111 内線3755▷市都市計画課 ☎ 058-383-1111 内線2732

 国民年金受給には
手続きが必要です

年金は受けられる資格があっても、手続き（裁定請求）をしないと支給されません。

【老齢基礎年金】

国民年金に加入し、受給資格期間を満たした方が、65 歳になったときから支給。繰上請求または繰下申出もできます。

請求先 ▷第3号被保険者期間のある方、厚生年金などの制度に加入していた方＝年金事務所▷第1号被保険者期間のみの方＝市役所市民課

【障害基礎年金】

国民年金加入者や加入したところのある人が障がい者になったとき、20 歳前の傷病で障がい者になったとき支給。

請求先 ▷第3号被保険者期間中に初診日がある場合＝年金事務所▷第1号被保険者期間中に初診日がある場合（20 歳前、60～64 歳を含む）＝市役所市民課

【遺族基礎年金】

国民年金加入者や、加入したところのある方が亡くなったとき、その人により生計を維持されていた子のある配偶者または子に、子が18 歳に達する年度末（障がい者は20 歳未満）まで支給。
請求先 ▷第3号被保険者期間中に亡くなった場合＝年金事務所▷第1号被保険者期間中に亡くなった場合（60～64 歳を含む）＝市役所市民課

【第3号被保険者の届出】

健康保険の被扶養者の届出と一緒に、配偶者の勤務している事業所へ提出。第3号被保険者から第1号被保険者への変更届は、市役所市民課または市民サービスセンターへ。

【共通事項】

▷65 歳以上の方は、障害基礎年金と老齢厚生年金（または障

害基礎年金と遺族厚生年金）の併給ができます▷請求に必要な書類は、事前に請求先に確認してください▷第1号被保険者＝自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、学生など▷第2号被保険者＝厚生年金や共済組合の加入者、第3号被保険者＝第2号被保険者に扶養されている配偶者

詳細 ▷岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161 ▷市役所市民課 ☎ 058-383-1113

 国民健康保険
被保険者証を更新

現在、使用している国民健康保険被保険者証は10月31日で有効期限が切れます。新しい被保険者証は10月中旬に簡易書留で郵送します。

新しい被保険者証がお手元に届く間に、住所変更や社会保険（協会けんぽ、健康保険組合など）の加入などの変更があった場合は、お早めに市民課、医療保険課、または市民サービスセンターに届出をしてください。

【有効期間内で75歳到達の方、退職被保険者証の方で65歳に到達される方】

有効期間が異なります。喪失前に新しい被保険者証が送付されます。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

 市戦没者追悼式

先の大戦で亡くなられた方々のご遺族をはじめ、皆さんの参列をお待ちしています。

日時 10月7日（水）9:30～10:20

場所 那加福祉センター（那加雲雀町）

詳細 福祉総務課 ☎ 058-383-1358

 本当に必要ですか？
その農業散布

公共施設や住宅地の近くなど、多くの人に健康被害を与える可能性がある場合は、農業の飛散防止など、周辺への配慮をお願いします。

【健康被害防止のため】

①病害虫に強い作物・品種を選ぶ②観察・見回りにより病害虫・雑草を早期に発見する③剪定・捕殺など物理的防除を優先する④農業は飛散の少ない剤型を使用し、周辺住民へ周知する
詳細 農政課 ☎ 058-383-1130

 特設行政相談

日時 10月20日（火）10:00～12:00

場所 産業文化センター6階第1会議室（那加桜町2）

【市の行政相談】

総務省から委嘱を受けた行政相談員が、相談に応じます。

日時 毎月第1・2・3火曜日 10:00～12:00

場所 まちづくり推進課

備考 岐阜行政評価事務所（岐阜市金竜町5-13）☎ 0570-090110 はいつでも行政相談に応じます

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

 証明書自動交付機
の利用停止

市役所北玄関横の自動交付機は、電気設備工事などのため、終日利用できません。

期日 10月24日（土）

備考 当日は、アピタ各務原店、イオンモール各務原、鵜沼空中歩道（鵜沼駅連絡橋）の自動交付機をご利用ください

詳細 市民課 ☎ 058-383-1078

 10・11月は麻薬・覚
せい剤乱用防止月間

薬物乱用は、中枢神経を冒し、精神障害を起こすなど重大な健康被害をもたらします。

また最近「危険ドラッグ」による二次的な犯罪、交通事故など多発しています。

麻薬や覚せい剤、危険ドラッグなどを許さない社会環境づくりを推進しましょう。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4231

 10月は土地月間

土地の価格が分からないときは、「地価公示の標準地」「地価調査の基準地」を利用しましょう。

【地価公示・地価調査の閲覧】

場所 県都市政策課、市建築指導課、中央図書館、市民サービスセンター

内容 全国各地の標準地と県の基準地の内容・所在地の閲覧
【土地を取引した場合の届出】

市街化区域2000㎡以上、市街化調整区域5000㎡以上の土地について、売買などの取引をする場合は、契約日から2週間以内に市役所へ届出をしてください。

詳細 ▷県都市政策課 ☎ 058-272-8646 ▷市建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線2713

 10月1日は
浄化槽の日

浄化槽法では、浄化槽の管理者に対し、定期的に保守点検・清掃・法定検査を行うことが義務付けられています。

浄化槽が適正に機能し、地域の水環境を保全するためにも、維持管理を適正に行ってください。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4231

 家屋の新築・増築・
取り壊しをしたら**【家屋を新築・増築したら】**

固定資産税の算定などに必要な評価額決定のため、資産税課職員が家屋調査に伺います。

対象 新築・増築などをした家屋（居宅・店舗・車庫・物置など）

内容 家屋の構造、各部分（屋根・外壁・内壁・天井・床など）の使用材料や、仕上げ状況などの調査と建築図面などの確認

備考 調査日時を指定の場合は、資産税課へ連絡してください

【家屋を取り壊したら】

取り壊した年の12月末までに、資産税課にある「家屋滅失申請書」を提出してください。

詳細 資産税課 ☎ 058-383-4840

 10月の休日・夜間
納付相談**【市税】**

▷休日相談日時＝10月17日（土）9:00～17:00▷夜間相談日時＝10月14日（水）17:15～20:00

【国民健康保険料】

▷夜間相談日時＝10月16日（金）17:15～20:00

【共通事項】

場所 市役所1階（本庁舎北側地下入口からお入りください）

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

 10月15～21日は
違反建築防止週間

全国一斉に実施される「違反建築防止週間」に合わせ、市内で建築パトロールを行います。

建築基準関係法令に違反する建築物の是正とその発生予防のために、ご協力をお願いします。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1482

 ご利用ください
接道緑化補助制度

対象 建築物がある敷地内で、道路に接した敷地の境界から5m以内の生け垣、樹木、芝などでの緑化

補助額 原則、市で定める標準事業費の2分の1

補助額上限 10万円

詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1533

 防犯ボランティア
団体は登録を

市では、地域の安全を守る防犯ボランティア団体の活動を支援しています。

登録された団体には、帽子や腕章などの防犯活動用品を配布します。

皆さんの登録をお待ちしています。

対象 月1回以上の活動が可能で、自主的かつ継続的なメンバーによる6人以上の団体

申込と詳細 防災安全課 ☎ 058-383-1190

 まちづくり活動
助成金事業**【親子で楽しむメディアワールド】**

ITの楽しさを学べる教室や体験、またスマートフォンの安全教室などを開催します。

日時 10月10日（土）13:00～16:00、10月11日（日）9:00～12:00

場所 中央図書館4階（那加門前町3）

内容 ▷クレイアニメ制作体験、ロボットプログラミング体験など▷11日（日）9:40～10:30＝KDDIケータイ教室▷11:00～12:00＝親子で学ぶスマホの危険性

詳細 NPO法人K-ITシティー・コンソーシアム ☎ 058-385-5335

川島ほんの家

☎ 0586-89-5610

KIDS

工作の時間もあるよ！
ハロウィンのおはなし会

日時 10月24日(土) 14:00～15:00

場所 川島ほんの家幼児コーナー

対象 幼児・児童とその保護者

定員 工作のみ15人(申込順)

内容 ▷ハロウィンにちなんだお話の読み聞かせ▷くるくる回すと、カボチャとおぼけ

の絵が動いて見えるおもちゃを作ろう

申込 工作のみ、電話で当日9:00～受付

〒501-6022 川島松倉町1951-4 川島会館3階

☎ 9/28・29、10/2・5・13・14・19・26



中央図書館

☎ 058-383-1122

ART

気軽に芸術を楽しみましょう
中央図書館3階市民ギャラリー

■おし花 アート展

期間 10月6日～12日 10:00～16:00(6日は12:00～)

詳細 おし花サークル・梶浦☎ 058-384-6825

■「写友 煌めき」第12回写真展

期間 10月20日～25日 10:00～16:00(20日は12:00～、25日は15:00まで)

詳細 写友 煌めき・川田☎ 090-9188-3251

〒504-0911 那加門前町3-1-3

9/28・29、10/2・5・13・14・19・26

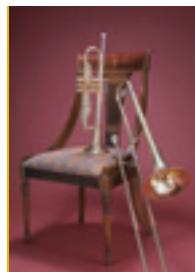
市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント■フロイデ室内管弦楽団第12回
定期演奏会日時 10月11日(日) 14:00～
(開場13:30)

場所 市民会館

詳細 フロイデ室内管弦楽団☎
080-2640-3035

ブランド創造課

☎ 058-383-1042

CULTURE

市民公園が「茶会」の会場に！
各務野市民大茶会

日時 11月3日(火・祝)

10:00～15:00(雨天決行)

場所 市民公園(那加門前

町3)

費用 ▷前売り茶券(2服)

=1200円▷前売り点心(食事)=1500円▷当日茶

券(1服)=700円

備考 点心券は11:00～14:00に使用

前売と詳細 10月1日～ブランド創造課



CULTURE

演奏を依頼しませんか
「かかみがはら・登録アーティスト」

市の「登録アーティスト」をご存知ですか。登録アーティストとは、市内近郊で音楽活動を行っているプロまたはセミプロの演奏家です。地区や学校の行事、子ども会やPTAでの集まりなど、どんなシーンも素敵な演奏で彩ります。日常を音楽の力でもっと素敵にしませんか。ぜひ、ご依頼ください！

部門 ピアノ・声楽・弦楽器・管楽器・打楽器・和楽器・その他の楽器(全62組の個人・団体)

詳細 演奏依頼、登録アーティスト情報などは市ウェブサイト、またはブランド創造課

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター6階

☎ 土・日曜日・祝日

■市民会館ホワイエコンサート「中山順次サクソフォ
ンコンサート サックスの知られざる小品の数々!!」

日時 11月19日(木) 11:00～(開場10:30)

場所 市民会館ホワイエ(ロビー)

定員 約100人

出演 中山順次(サク
ソフォン)、河村飛鳥
(ピアノ)

費用 300円(中学生

以下無料)

備考 未就学児の入場はご遠慮ください

申込と詳細 事前に市民会館



〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎ 月曜日(祝日を除く)

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

講座で楽しく「健康づくり」
川島ライフデザインセンター講座

■古布を使って～シンプル布ぞうり作り

日時 10月21日(水) 10:00～12:00

対象 成人

定員 15人(申込順)

費用 500円

持参品 Tシャツ4枚(フリースなども可)、布用

はさみ、洗濯ばさみ2個、5本指ソックス

申込 10月7日 9:00～電話または直接、川島ラ

イフデザインセンター

■背筋ピンッ！下腹ペタンッ!!大人の女性のため

の骨盤メンテナンス&ウォーキング

日時 11月4日(水) 10:00～11:30

場所 河川環境楽園休憩テ

ント・芝生広場(川島笠田町)

対象 成人女性

定員 20人(申込順)

費用 300円

持参品 温かく動きやすい服装、飲み物

申込 10月8日 9:00～電話または直接、川島ラ

イフデザインセンター



歴史民俗資料館

☎ 058-379-5055

CULTURE

木曾川文化史料館 平成27年度企画展
「学びと教育～新しい教育への期待」

「寺子屋学習と明治期以降の教育との違い」を切り口に、新しい学力観や独創性について展示します。

期間 10月1日～11月29日(休館日を除く) 9:00～17:00(入場は16:30まで)

場所 木曾川文化史料館(川島松倉町)

CULTURE

濃尾・各務原地名文化研究会
第4回定例講演会

日時 10月17日(土) 13:30～15:00

場所 鵜沼西町交流館(鵜沼西町1)

内容 講演①「各務原から展開する古代地名」・瀬川

照子、講演②「私が巡った外国の地名」・奥田昌男

費用 500円(会員は無料)

詳細 阿部☎ 058-370-4425

■気軽に初めてみませんか!?初心者限定!クライ
ミング体験講習会

クライミングシューズと滑り止めのチョークのみで、重力に逆らい、高さ4mの人工壁を登ります。

日時 11月2日、9日・16日・30日 いずれも月

曜日 19:00～21:00

場所 魚動クライミングジム(須衛町4)

対象 成人

定員 20人(申込順)

費用 2800円(施設利用料など)

持参品 動きやすい服装、タオル、靴下

備考 長い爪、アクセサリなどは適しません

申込 10月10日 9:00～電話または直接、川島ラ

イフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町1028-1

☎ 月曜日、祝日

CULTURE

各務原野外セミナー
「山火事跡地の里山を歩く」

2002年、410ヘクタールを焼失した山火事跡を散策し、里山の自然(植生・地形など)を観察します。

日時 10月14日(水) 9:15～15:00(雨天中止)

コース 中央図書館(那加門前町3・集合)～リフ

レ芥見～芥見権現山～昼食～老洞峠～川崎重工団

地跡地～中央図書館(解散)

定員 15人(申込順)

費用 500円

講師 柳沢直・県森林アカデミー准教授

持参品 弁当、飲み物、軽登山のできる靴と服装

申込 10月1日 9:00～電話または直接、歴史民俗

資料館

CULTURE

「建物」を通して歴史を知ろう
第8回「市」展「街道と街並み」

太田宿、新加納間の宿、鵜沼宿などの宿場や、古い街道の町並みを立体マップで展示します。

日時 10月17日(土)・18日(日) 9:30～17:00(入

場は16:30まで)

場所 中山道鵜沼宿脇本

陣(鵜沼西町1)

詳細 西脇☎ 058-389-

8056

〒509-0132 鵜沼西町1-116-3

☎ 月曜日



中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

子育てママの料理講座
「秋の和菓子～栗まんじゅう」

栗の形をしたかわいい「栗まんじゅう」を作ります。焼き立てはサククリ、持ち帰りはシットリです。

日時 10月24日(土) 14:00～15:30

場所 中央ライフデザインセンター

対象 高校生までの子どものいる方

定員 16人(抽選)

費用 受講料 300円、材料費 350円(6個程度)

備考 お子さんの同伴も可(料理中は別室で託児)

申込 10月13日(必着)までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、お子さん同伴の方は子どもの氏名、学年または年齢」を明記しメール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマートフォンの基本的な使い方について、高校生ボランティアが皆さんの質問にお答えします。

日時 10月24日(土) 10:00～12:00

場所 中央ライフデザインセンター

申込 10月20日(必着)までに電話などで「氏名、電話番号、スマートフォンの種類、主に質問したいこと」を中央ライフデザインセンター



いきいき楽習課

☎ 058-383-1210

INFO

中央ライフデザインセンターと
センター図書室 休館のお知らせ

施設の改修工事のため、年末年始を含む下記の期間休館します。期間中のライフデザインセンターの対応は、南駐車場に仮設事務所を設置のうえ実施します。ご理解とご協力をお願いします。

期間 12月28日～平成28年8月31日

〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 6階
⑤土・日曜日・祝日

CULTURE

親子でチャレンジ！講座
「ローラさんとハロウィンを楽しもう」

イギリス出身の県国際交流員・ローラさんと一緒に、ハロウィンのクッキー作りをしましょう。お菓子が焼ける間は、イギリスのお話を聞いたり、「トリック オア トリート」と館内を練り歩いたりして、ハロウィン楽しめます。

日時 10月31日(土) 10:00～12:00

場所 中央ライフデザインセンター

対象 年少～小学6年生までの子どもとその保護者(2～3人で1組)

定員 16組(抽選)

費用 受講料大人 300円、材料費など 600円(子どもの人数分)

講師 矢島幸江(さっちゃん工房)

申込 10月20日(必着)までに「講座名、参加者全員の氏名、住所、電話番号、子どもの学年または年齢」を明記しメール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)



CULTURE

パソコン講座
「ワードでできる！簡単年賀状」

パソコンソフトの「ワード」を使い、ワードアートやオートシェイプ、写真の挿入などの機能を活用して、オリジナル年賀状を作りませんか。宛名の印刷方法も学びます。

日時 11月8日・22日・29日 いずれも日曜日 9:30～12:30(全3回)

場所 中央ライフデザインセンター

対象 3日間とも受講できる高校生以上の方

定員 20人(抽選)

費用 受講料 900円

備考 OSはウインドウズ8.1、ソフトはワード2013

申込 10月27日(必着)までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号」を明記しメール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8
⑤月曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

銀河をさぐる
10月のプラネタリウム

秋の夜空に見える「アンドロメダ座銀河」。銀河の特徴や銀河までの距離などを調べてみましょう。

日時 ①10月4日(日) 10:00～11:00 ②10月24日(土) 18:30～19:30

費用 1人100円

備考 途中入場はできません。開始時刻までにお越しください

NATURE

望遠鏡をのぞいてみよう！
10月の天体観察会

秋の星座や、月、二重星などを観察します。

日時 10月24日(土) 19:30～20:30

備考 ▷雨天・曇天は中止▷天候や参加人数により早めに終了する場合があります

KIDS

少年自然の家オープンデー！
子どもフェスティバル 2015

自然の家の通常活動メニューに加え、科学コーナーなど楽しいメニューがいっぱいです。秋の一日、家族や友達と一緒に楽しみください。

日時 10月25日(日) 9:30～15:00(雨天時は室内で規模を縮小して実施)

場所 少年自然の家

対象 中学生までの子どもとその保護者(未就学児は保護者同伴)

定員 700人程度(入場規制あり)

内容 ▷自然体験コーナー＝松ぼっくりツリー作り、火おこし体験、ザリガニつりなど▷クラフトコーナー＝種のクラフト、プラバン、植物のしおり▷科学コーナー＝スライム作り、紙飛行リング、紙トンボなど▷プラネタリウム＝ショート番組(午前・午後各1回投影)▷ジャンボシャボン玉▷空気ロケット▷バルーンアート▷食堂コーナー(有料、飲み物・軽食など)

費用 入場料 150円(年長児以上・当日支払)

備考 小・中学生は、子どものみの参加も可。ただし送迎は保護者の責任で行ってください

〒509-0143 鶴沼小伊木町 4-213
⑤月曜日、祝日

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！
11月の「親と子の自然体験塾」

■1日(日) 各務野・自然観察ウォーク
実りの秋・里の秋を感じよう～どんぐり・虫の冬準備「コモ巻き」・ジョウビタキの声～
持参品 筆記用具、長そで長ズボン

■8日(日) 森の香り「杉」のお香づくり

豊かな森の中でお香の材料(杉)について学び、杉を使ったお香作りを体験してみよう。

持参品 筆記用具、汚れてもよい服装、持ち帰り用の袋、材料費 400円

■15日(日) サバイバル飯に挑戦！

アルミ缶を使い、親子でご飯を炊いてみよう。防災にも役立ちます！

持参品 筆記用具、350mlアルミ缶2つ、缶切り、米0.8合(120g)、ハサミ、刃の太いカッター、おかず、材料費 200円(親子で)

■22日(日) 晩秋のバードウォッチング

秋、自然遺産の森に渡ってきたツグミやシロハラなどの渡り鳥を観察しましょう。

持参品 筆記用具、あれば双眼鏡と図鑑

■29日(日) 乾燥の季節 手づくりリップクリーム

秋は乾燥の季節。安心して使えるよう、リップクリームを手作りしてみよう！

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費 300円

【共通事項】

時間 10:00～12:00(8日と29日は10:00～11:30、22日は9:00～11:00)

定員 30人(申込順・15日と29日は20人)

対象 小学生の親子(1日・22日・29日は大人のみの可)

費用 1講座1人受講料 300円(15日は親子の参加人数分)。内容により別途材料費(上記のとおり)
申込と詳細 10月1日～「開講日と講座名、参加者全員(付添者がいる場合はその旨明記)の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号」を▷メール＝返信用メールアドレスを明記し shizen@wildlife.ne.jp ▷往復はがき＝返信用にあて先を明記し〒504-8555 那加桜町 1-69、市役所いきいき楽習課☎ 058-383-1210





ヨガサークル 「木曜ヨーガ」

掲載する団体・サークル
を募集中！詳しくは秘
書広報課 ☎ 058-383-
1111（内線 2151）

だれもが健康で、元気に
長生きしたいと願っている
と思います。そのために、
毎日の生活の中で、ヨーガ
ストレッチをしませんか。
私たちのサークルは、市
の体験講座をきっかけに、
平成元年から活動を始めま
した。週1回の活動では、
講師の号令に合わせ、さま
ざまなポーズをとります。
ゆっくり、無理のない動き

一度、体をほぐしてみま
せんか。いつでも無料体験
できます。ぜひ、お寄りに
ください。
活動日 木曜日 午後7時
〜8時30分
場所 那加福祉センター（那
加雲雀町）
会費 月2000円
詳細 大森 ☎ 058（38
2）0350



で、普段の生活の中で使わ
ない筋肉や筋を伸ばすと、
心身ともにリラックスでき
ます。当日の夜は、気持ち
よく眠れますよ。

また、活動はとても和や
かな雰囲気の中で行い、多
くの友人を作ることでき
ます。ヨガ以外にも、一緒
に登山などをするメンバ
ーもいます。

CLOSE-UP 7ローズアップ

日暮英典さん | 市を舞台にした映画「きつといつの日か」監督

監督と市民の「熱い想い」が作った映画



HIGURO Hidenori

小さい頃から映画が大好きで、映
像制作の道に。さまざまな映画、
ドラマの助監督や演出を務める。

各務原市を舞台にした地
域発信型映画「きつといつ
の日か」。今年3月に第7
回沖縄国際映画祭で公開さ
れ、市内での凱旋上映も記
憶に新しい、この作品のメ
ガホンをとったのが監督の
日暮英典さんだ。
地域発信型映画とは、地
域の魅力を映画を通して発
信するプロジェクト。市で
は、シンボルである「飛行
機」をテーマに掲げた。
日暮さんは空港のある北
海道千歳市出身。監督のオ
ファーを受けた時、各務原
市との縁を感じたという。
映画の製作当時を振り返
り、「市民の方の熱意に本
当に感銘を受けました」と
日暮さんは語る。
映画のストーリーは、飛
行機の夢で繋がる父と子の

絆。制作には市民も関わり、
打ち合わせではさまざまな
アイデア出され、納得のい
く脚本が生まれた。
撮影は深夜に及ぶことも
あった。気温も低く、過酷
な状況のなかでも、ほとん
どの参加者が最後まで撮影
に関わった。これは、長い
現場経験のなかでも、初め
ての体験だったという。そ
して、その温かさや熱意に、
日暮さんは胸を打たれた。
「絶対に良い作品にしたい」。
回を重ねるごとに、日暮さ
んの心の火は大きなものにな
った。
完成に至った作品は、凱
旋上映会で満員を記録。現
在は他市の劇場でも上映が
予定されている。
市民と共に作り上げたこ
の作品は、日暮さんの監督
人生の中で、とても大きなも
のになった。日暮さんは言
う。「今後も良い作品を創り
続け、あの監督は、各務原
市で作品を作っていたんだ
と言われるような、メジャー
な監督を目指します」。
日暮さんの挑戦はこれか
らも続く。きつといつの日
か、夢をかなえる日まで。

健康に役立つ情報をお届け！

けんこう H T ニュース

毎月1日号に掲載

食事は家族をつなぐ コミュニケーション

家族みんなで食卓を囲む
機会が減ってきています。
家族や仲間と会話を楽しみ
ながらの食事は、一人で食
べるより一段とおいしく感
じられ、心も体も元気にし
てくれます。



焼かない焼き芋

【材料（8個分）】

サツマイモ＝1本

砂糖＝大さじ2

バター＝大さじ1

シナモン＝適宜

【作り方】

①サツマイモをラップで包み、電子
レンジで4分ほど加熱し、熱いうち
に皮をむいてつぶす

②砂糖とバターを加えて混ぜる

③8等分してラップで包み、サツマ
イモのような長細い形に整える

④ラップの上からつまようじを押し
付け、イモらしく見えるように穴を
あけ、ラップをはずして、シナモン
をまぶす

食を共にすることを「共
食」と言います。共食には、
食事を一緒に食べることだ
けでなく、「今日は何を作
ろうか」と話したり、買
物と一緒に出かけたり、畑
で野菜を収穫することなど
も含まれます。家族や友人
と食を通じてコミュニケー
ションをとることで、絆も
よりいっそう深まります。
家族や友人とテーブルを
囲み、秋の味覚を楽しみま
しょう。これから、サツマ
イモがおいしくなる旬を迎
えます。食物繊維いっぱい
のサツマイモを使って、左
記のような手軽なおやつを
作ってみませんか。
詳細 健康管理課 ☎ 058
(383) 11115

かかみが はらっこ

楽しい会社見学
寺子屋事業「ものづくり見学」



私は、生活産業の会社を
見学しました。
全部で4つの会社を見学
し、午前に見学したのは、
岐阜プラスチック工業でし
た。とても分かりやすく、



聞いた質問に答えてくれ
て、プラスチックの原料の
事など、初めて知ることが
たくさんあって、面白かつ
たです。
次に、やはたネジという
ネジの会社を見学しまし
た。やはたネジでは、ネジ
とボルトをはめるゲームを
やりました。そして、ネジ
は形が同じネジでもでこぼ
こが合わない、入らない
事を分かりやすく教えてく
れました。
そして、午後に見学した
のは、2つの会社でした。
午後の最初は、親和木材
という会社を見学しまし
た。親和木材では、ログハ
ウスのかべを少し作る体験
をしました。面白かったで
す。



最後にメニコンというコ
ンタクトレンズの会社を見
学しました。ふつうなら入
れない場所まで見学させて
もらいました。でも、一番
心に残ったのはメニコンの
名前の由来でした。その由
来は、目にコンタクトレン
ズをはめるから、「メニコ
ン」という事でした。私は
これを聞いて、「ええ！そ
のまんまなんだな」と思い
ました。
そして、見学した4つの
会社全てがとても楽しかつ
たです。それに、いろいろ
な勉強になったので、この
ことを生かしていきたいで
す。
文・稲羽西小学校5年 中
村 瑠伽さん

「市の映画」がついにお披露目！

市を舞台に、市民の皆さんが中心となって制作した映画「きつといつの日か」の上映会が開催され、市民の皆さんに初めて公開されました。

当日は、映画の上映に加え、日暮英典監督をはじめ、主演の塩野瑛久さん、伊藤洋三郎さんら俳優陣も登場。上映後のトークショーで市の印象を尋ねられた塩野さんは、「何よりも市民の皆さんの温かさが印象に残りました」とコメント。来場者から大きな拍手が贈られました。（8月30日）



「きつといつの日か」凱旋上映会

あなたの大事な人を守るために

「救急の日」である9月9日、イオンモール各務原で救急について学ぶイベントが開催され、家族連れなどの買い物客が、心肺蘇生法などに挑戦しました。

市民の皆さんの救急への理解と、応急手当の技術向上のために行われたこのイベント。参加者は、心肺蘇生法のほかAED（自動体外式除細動器）の取扱いなどを学び、万が一のときの「救急」への意識を高めていました。



「救急の日」イベント



埋文体験講座「土器製作実験」



市民カメラマンフォトルポ

9月3日、埋蔵文化財調査センターで、「縄文土器」作りを体験する講座が行われ、13人の参加者が古代の土器作りに挑戦しました。

【市民カメラマン：岡本直子さん】

まず、講師の方の説明があり、参加者の皆さんは粘土を素手で直に感じ、ひも状に伸ばしたり丸めたりしながら、思い思いの土器を作っていました。後日、屋外で野焼きの実験も行われるということで、完成が楽しみです。

市民カメラマン写真展



市の魅力を四季折々の写真に込めて

ボランティアとして、市内の行事や風景の写真を撮影する「市民カメラマン」。9月2日から6日まで、中央図書館で5人の市民カメラマンが撮影した写真を公開する写真展が開催されました。

会場では、桜まつりや駅伝大会など、四季折々の写真が展示され、訪れた方は写真を通して市の魅力を再確認しました。また、5日には消防士やパイロットの制服を着て写真を撮れるコーナーもあり、多くの家族連れが足を運びました。

各務原飛行場百年物語

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

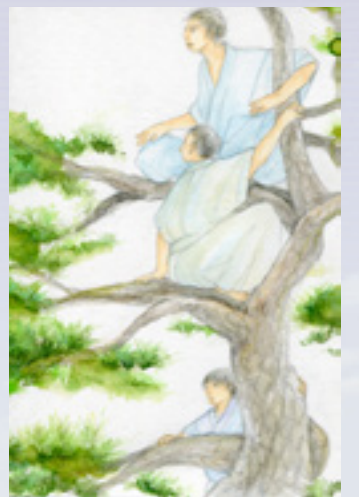
校門から五町ほど南に来たところに大きな松の木があった。通称「一本松」と呼ばれ、一面の畑の中にポツンと立っていた。樹齢何百年かというこの松には蘇原村の郷社である加佐美神社にまつわる伝説があった。

「おい、あの松に登るまい。よう見えるやろ」

毅つよしが言った。毅つよしが言うのなら、と竹男たけおもすかさず

「うん。登ろ」

と答えた。この松の木は登ってはいけないと聞いていたので竹男は最初は躊躇ちゆうちゆうしたのだが、毅の家は加佐美神社の氏子総代も務めているので、神社の伝説が残る木に登って咎められても言い訳が立つと思ったのだった。したがって登るのは始めてだった。毅は慣れているのかすると登った。竹男も負けずに登り



「兵頭君、大丈夫？」

と振り返った。

兵頭はこんな大木に登るのは初めてだった。

「大丈夫だよ」

答えながらも顔を真っ赤にして少しずつ攀よじ登っていた。

その時、頭上に今まで聞いたことのない軽やかで、それでいて腹に響くような音が近づいてきた。

「ヒコーキだ。あっち」

毅が南東の方を指差して叫んだ。兵頭がやっとのことで一番下の枝に辿りついていった。

三人は茫然としてヒコーキを眺めていた。

—つづく—

【これまでのあらすじ】大正6年（1917年）の稲葉郡蘇原村。蘇原尋常小学校に通う平田竹男は、友人の太平田毅と兵頭に「飛行機」を見に行こうと誘われる。家の田畑を手伝わなければならない竹男も、思わず行くことを承諾してしまい…

今号の表紙を飾った

匠
ファイル



FILE No. 037

布団職人
(ふとんしょくにん)

秋の夜長、欲しくなるのは柔らかく暖かい、寝心地のよい布団。そんな寝具を生み出すのが布団職人です。
蘇原三柿野町に工場を構える前田さんは、職人歴45年。先代である義父から教わった技術で、長年、布団や座布団の製造・打ち直しに携わっています。
打ち直しは、古くて固くなった綿をほぐし、再度フワフワの状態に戻す作業。職人は目と手触りから綿の品種を見抜き、打ち方を変えるそうです。
綿を布団などに詰める「仕立て」でも、布団の種類により使用する綿の種類や詰め方を工夫します。全ては使う人の「心地よさ」のために。時代が流れ、布団のサイズは変わっても、前田さんは先代から変わらぬ製法で、変わらぬ安らぎを生み出し続けます。

